



2024年5月30日

## 株式会社黒部建設による 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、株式会社黒部建設(本社:広島県東広島市、代表取締役 黒部 耕介)に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

### 【企業概要】

会社名	株式会社黒部建設
所在地	広島県東広島市高屋町造賀 3294
代表者	黒部 耕介
業種	土木・建築工事業
事業内容等	土木事業、建築事業、残土処分事業
サステナビリティ経営方針 【詳細:別紙1】	当社は災害復旧を含む、道路等の土木工事業や、公共施設等の大型物件の建築事業を営む会社です。社会インフラを守る重要な役割を担っており、工事品質の維持・向上に向け、従業員への国家資格取得推奨による技術力向上とデジタル技術導入による業務改善に努め、地域の皆様の安心で安全な暮らしの実現に尽力してまいります。 また、社員が働きやすく、活躍できる職場の提供や地域の学生の職業教育等、土木・建築工事業を通して地域・社会の持続に幅広く貢献することを目指していきます。 【重要課題】 1. 労働安全衛生水準の向上 2. 工事品質の維持・向上 3. 働きやすく、多様な人財が活躍する職場環境の構築 4. 業務効率化 5. 地域社会との共生 6. コンプライアンスの徹底

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙2をご参照ください。  
以上



広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。  
持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
TEL (082)247-5151 (代表)

# 株式会社黒部建設の サステナビリティ 経営方針

## 持続可能な 社会の実現へ

Message :

主力事業である土木・建築工事業は、社会インフラを守る重要な役割であり、工事品質の維持・向上は必要不可欠です。当社では、従業員への国家資格取得推奨による技術力向上とデジタル技術導入による業務改善から工事品質の維持・向上に努め、地域の皆様の安心で安全な暮らしの実現に尽力してまいります。また、社員が働きやすく、活躍できる職場の提供や地域の学生の職業教育等、土木・建築工事業を通して地域・社会の持続に幅広く貢献することを目指していきます。

### 事業活動

### マテリアリティ

### 取組方針

### 社会価値・経済価値創出

### 目標値

1.労働安全衛生  
水準の向上

デジタル技術導入と従業員への労働安全教育の実施により、労働安全衛生水準の維持・向上に取り組む



健康と福祉

2025年  
現場共有システムの開発・導入  
安全衛生講習の実施継続 4回/年

2.工事品質の  
維持・向上

有資格者を拡充し、工事品質の維持・向上を図る



教育

2027年  
現場担当職員全員が土木施工  
管理技士1級または2級を取得

3.働きやすく、  
多様な人財が活躍する  
職場環境の構築

各種勤務制度、休暇制度の再整備と制度利用の促進により、働きやすく働きがいのある職場環境を提供する

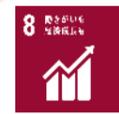


ジェンダー  
働きがい

2024年  
有給休暇取得率 100%  
男性育児休業取得率 100%  
2025年  
仕事と家庭の両立支援制度登録

4.業務効率化

デジタル技術導入により、業務効率改善と業務品質の向上を図る



働きやすさ

2025年  
建設図面3D管理システム導入

5.地域社会との共生

東広島市に居住する学生の進路意識の伸長と勤労観、職業観の育成に貢献する



教育・街づくり

2027年  
地域の学校への職業教育  
1回/年

6.コンプライアンスの  
徹底

コンプライアンス遵守のための規定策定および研修の継続実施による、社員の倫理教育の徹底



コンプライアンス

2024年  
マニュアル策定  
コンプライアンス研修実施  
4回/年(受講率 100%)

### 経営資本

財務資本  
純資産  
74百万円

物的資本  
本社  
西条事務所  
残土処分場

人的資本  
国家資格保有者  
経験豊富な従業員

知的資本  
多能工化を目指したマニュアル

関係資本  
大手ゼネコンとの取引

### ミッション

誠実な業務・サービスを通じて、地域・環境・社会に広く貢献する

2027年ビジョン  
新たな価値を  
創造し続ける

### 外部環境

### ビジョン

確かな技術と堅実な事業運営により、環境・社会の持続的な発展に貢献する信頼のある企業として地域とともに成長していく

### 企業理念

### バリュー

常に社会のニーズを考え、事業を通して社会に貢献する

### プリンシプル

法令遵守と高い倫理観を持った行動を徹底する

### マクロ環境

社会：残土処分業務への理解度向上  
政治・経済：環境規制への対応、資材価格の高騰、事務処理の多様化  
自然：災害対策の一巡化  
技術：環境技術者の人材不足、若手人材の減少

### ミクロ環境

顧客：顧客ニーズの多様化、環境配慮型への切り替え  
サプライヤー：廃業に伴う外注先、協力企業先の減少  
競合先：価格競争の激化による利益率の減少

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

## ○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

## ○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 となる 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は、希望に応じて当行ホームページにてニュースリリースも可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円 (消費税込)